

申請日 令和 年 月 日

大阪教育大学長 殿

所 属 大学院 (教育学研究科 ・ 連合教職大学院 ・ 学校教育学研究科) ・ 特別専攻科

学 籍 番 号

本 人 氏 名
(自 署)

令和 8 年度 後期分授業料免除願

私は、下記理由により、令和8年度後期分授業料免除の申請をいたします。なお、授業料免除申請にあたり虚偽が判明した場合は、授業料免除申請の取り下げ又は免除の許可を取り消されても異議を申し立てません。

※該当する方に○をつけてください。

○がない場合は、簡易申請しないものとして取扱います

本免除申請については、簡易申請で申請 (します ・ しません) 。

簡易申請の要件については確認済みです。

※該当する方に○をつけてください。

○がない場合は、徴収猶予の申請はしないものとして取扱います

免除と併せて、後期授業料免除の徴収猶予を申請 (します ・ しません) 。

なお、結果が判明するまで授業料の徴収を猶予願います。

また、選考資料として必要な学業成績については、以下を使用されることに同意します。

・ 本学の大学での成績 (対象 : 学部 ・ 大学院 ・ 特別専攻科在学)

理 由

◆ 1 ～ 3 のうち、自分の申請理由と一致する番号に○をしてください。

3 を選択した場合は、該当する災害の種類に○をつけてください。

1. 経済的理由によって授業料の納付が困難であり、かつ、学業優秀と認められる者
2. 令和 8 年 4 月から令和 8 年 9 月までの間に、学資負担者が死亡し、授業料の納付が著しく困難であると認められる者
3. 令和 8 年 4 月から令和 8 年 9 月までの間に、本人若しくは学資負担者が風水害等の災害を受けたことにより、授業料の納付が著しく困難であると認められる者
災害の種類 (風水害 / その他 ())

(1) 入国年月日を記入	年 月 日
(2) 在留カードに記載の許可年月日を記入	年 月 日

以下の①・②について、記載してください。

①あなたは在留資格の認定又は更新時に、日本在留中の生活費・学費を含む経費支弁能力を有することを証明していますが、免除を申請する理由を記載してください。なお、理由については、在留カードに記載の許可年月日以降に生じた理由について、事情が分かるように記載してください。

②留学の在留資格を取得するためには、留学生生活を維持できる経済的基盤を有している必要があります。今後の留学生生活の経費支弁についてどのように計画しているかを記載してください。

①

②

※①②について、記入のない場合又は簡潔すぎる場合は不備とみなし、申請を受け付けないことがあります。

※主たる家計支持者が無職・失職の場合は、その間の生活費の出所を詳細に記入してください。